

# 令和5年度災害支援コーディネーター養成研修 ～ 初級編 ～ 開催要綱

近年全国各地で自然災害が多発し、その規模も広域化、甚大化しています。そのたびに多くのボランティアが被災地に駆けつけ支援活動を行うなど、災害ボランティア活動が被災者支援の中心を担っています。

これらボランティアの力を支援に活かすため、内閣府から「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック～三者連携を目指して～」が示され、平時から災害に備えた体制整備と災害時の効率的・効果的な支援活動の推進が求められています。

本研修は、災害時に開設される“災害ボランティアセンター”の意義と役割を理解し、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、社会福祉協議会、行政、NPO、JCなどの関係団体との連携・協働のもと被災者支援活動を実践できる人材を養成することを目的に開催します。

## 【研修日程】

日程・会場	受講対象	定員
令和5年12月14日(木) ～ 令和5年12月15日(金) ▶ 新潟ユニゾンプラザ 4F「大会議室」	災害時において、災害ボランティア、災害ボランティアセンター及び避難所等と連携し、被災者支援活動を行う可能性がある方。また、災害ボランティアセンターの運営又は運営支援を行う可能性がある方。	30名 (定員になり次第 締切ます。)

※研修プログラムは別紙のとおりです。

## 受講料

一般：3,000円（2日間）、学生：1,000円（2日間）  
※1日受講の場合でも同額です。  
研修会当日、受付時に現金にてお支払いください。  
お釣りのないよう、予めご準備をお願いいたします。

## お申込み方法

下記のURL又はQRコードからお申込ください。  
【申込期限：令和5年11月30日(木)】  
URL: <https://qr.paps.jp/oDttQ>



## お問合せ先

特定非営利活動法人 いがた災害ボランティアネットワーク  
TEL: 0256-35-5451 メール: [info@nsvn.org](mailto:info@nsvn.org)

【主催】 特定非営利活動法人 いがた災害ボランティアネットワーク、  
新潟県災害ボランティア調整会議 【共催】 新潟県社会福祉協議会

### 個人情報の取扱いについて

- (1) 「参加申込・エントリーシート」に記載された個人情報は、本研修会の運営にかかる目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。
- (2) 本研修会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆さまの個人情報は、新潟県災害ボランティア調整会議事務局である新潟県社会福祉協議会が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- (3) 参加申込者の同意なしに他の事業者など第三者に個人の情報は提供いたしません。
- (4) 取得した個人情報データについては、適切な管理を行います。
- (5) 本研修会では「参加者名簿」を作成し、研修参加者に配布いたします。また、「エントリーシート」は受講者や講師とのネットワーク作り等のため、とりまとめの上、研修参加者に配布いたします。

## 令和5年度災害支援コーディネーター養成研修プログラム（初級編）

### 【初級の対象者・目的】

対象者	社協職員、行政職員、JC 会員、NPO 職員等で、災害時において災害ボランティア、災害 V C 及び避難所等と連携し、被災者支援活動を行う可能性がある方。また、災害 V C の運営又は運営支援を行う可能性がある方。
目指すところ	被災地の現場において自分の立ち位置および活動を理解したうえで、災害ボランティアセンターのスタッフとして様々な支援や役割を理解する。 <人材像> ◆災害 V C の意義と役割を理解し、各セクションリーダーの指示のもと、確実に業務を遂行できる。 ◆派遣先において自分の役割を理解し、行動できる。 ◆それぞれの立ち位置において、災害 V C や災害支援団体との連携を視野に入れ、被災者支援活動やコーディネートを行うことができる。

### ★★★ 日 程 ★★★

#### ▼ 1日目 12/14 (木) 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

タイムテーブル	テーマ・担当講師等
10:00~10:05	開会・オリエンテーション
10:05~11:35 (90分)	<b>「災害支援とは」</b> 【座学】 災害 V C や避難所といった様々な場所での支援のあり方について考えます。 ▶講師：佐藤 友哉（新潟県総務部県民生活課 主任） 野村 卓也（中越防災安全推進機構 コーディネーター）
11:35~11:50 (15分)	<b>「初級研修のねらい」</b> 【座学】 災害 V C のスタッフとして目指す人材像を理解し、運営支援者の役割を果たすためにこの研修でどんなことを学ぶのかを共有します。 ▶講師：井上 卓（日本赤十字社新潟県支部 救護・講習係長） 野村 卓也（中越防災安全推進機構 コーディネーター）
11:50~12:50	昼食休憩（60分）
12:50~13:50 (60分)	<b>「災害ボランティアセンターの基礎」</b> 【座学】 被災者とボランティアを結びつける災害ボランティアセンターの役割と機能について考えます。 ▶講師：加藤 築（新潟市社会福祉協議会 地域福祉課主査） 平田 達哉（関川村社会福祉協議会 地域福祉係長）
13:50~14:00	休憩（10分）
14:00~15:40 (100分)	<b>「災害時のボランティアコーディネート」</b> 【座学】 平時のボランティアコーディネートと比較しながら、災害時のボランティアコーディネートの特長と留意点や支援活動時の危機管理などについて考えます。 ▶講師：李 仁鉄（にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長）
15:40~15:50	休憩（10分）
15:50~16:50 (60分)	<b>「被災者と向き合った支援」</b> 【座学】 被災者が抱える困りごとを引き出すため、相手の気持ちを理解したコミュニケーションの大切さと相手とより良いコミュニケーションの取り方について考えます。 ▶講師：浜田 広美（桑折町社会福祉協議会 事務局主任主査）
16:50~17:00	質疑応答・事務局連絡

▼ 2日目 12/15 (金) 新潟ユニゾンプラザ4階 大会議室

タイムテーブル	テーマ・担当講師等
10:00～10:30 (30分)	<p><b>「1日目の振り返り」</b> 1日目の内容を振り返り、共有します。 ▶講師：新保 絵梨 (くびき野 NPO サポートセンター 主任)</p> <p style="text-align: right;">【座学】</p>
10:30～12:00 (90分)	<p><b>「被災者のニーズをキャッチする」</b> 被災者へのアプローチの方法やその人が抱える困りごとを引き出す方法について考えます。 ▶講師：井上 卓 (日本赤十字社新潟県支部 救護・講習係長) 加藤 築 (新潟市社会福祉協議会 地域福祉課主査) 佐藤 友哉 (新潟県 総務部県民生活課主任) 新保 絵梨 (くびき野 NPO サポートセンター 主任) 田中 智史 (南魚沼市社会福祉協議会 地域福祉係主任) 平田 達哉 (関川村社会福祉協議会 地域福祉係長) 野村 卓也 (中越防災安全推進機構 コーディネーター)</p> <p style="text-align: right;">【ワーク】</p>
12:00～13:00	昼食休憩 (60分)
13:00～15:40 (160分)	<p><b>「被災者のニーズをキャッチする」</b> (午前のプログラムの続き)</p> <p style="text-align: right;">【ワーク】</p>
15:40～16:00 (20分)	<p><b>「初級2日間の振り返り」</b> 初級研修全体の振り返り、そのほか質疑応答を行います。 ▶講師：李 仁鉄 (にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長)</p> <p style="text-align: right;">【座学】</p>

※プログラムは一部変更になる場合がございます。